

令和5年5月1日
(1枚目/全3枚)

関係職員様



なりたい「私」に近づくために。
東京都高齢者福祉施設協議会 職員研修委員会

社会福祉法人 東京都社会福祉協議会
東京都高齢者福祉施設協議会会長 田中 雅英
職員研修委員会統括委員長 桜川 勝憲

東社協 東京都高齢者福祉施設協議会 職員研修委員会 人材育成研修委員会

令和5年度 高齢者福祉施設における チームマネジメントを学ぶ研修会

この研修は2007年から15年に亘り650名に及ぶ方々が学んできた歴史ある研修です。今年度は、集合型での受講者同士のコミュニケーションや学びあいを大切にしつつ、コロナ禍の3年間で実施してきた研修方法の良さも踏襲した形式での開催となります。研修内容を時代とともに進化させながら、(1)スタートアップ研修(2)課題提出・添削、個別面談(3)グレードアップ研修を通じ、「介護現場の問題解決」、「チームリーダーシップと部下・後輩の指導・育成」、「自己のキャリア形成」を中心に、職場の中核的存在としての能力を向上させることを目的としています。

1 日時・会場・内容

※詳細ならびに施設長や研修担当者の方にご留意いただきたい事項等は、2・3枚目の「本研修を実りあるものにするためのお願い」をご確認ください。

(1) スタートアップ研修 (講義・ワーク)

日時：令和5年7月7日(金) 10時～16時30分

会場：飯田橋レインボービル2階中会議室 〒162-0826 新宿区市谷船河原町11

(2) 課題提出・添削 (7～11月/計3回)、個別面談 (11月下旬で一人15分程度/ZOOMで実施)

(3) グレードアップ研修 (講義・ワーク) ※詳細は開催日の1ヵ月前頃を目途にご案内いたします。

日時：令和6年2月7日(水) 10時～16時30分

会場：飯田橋セントラルプラザ12階会議室 〒162-8953 新宿区神楽河岸1-1

3 講師 丹羽 勝氏 (株)エイデル研究所 人材育成支援部 主幹 社会福祉士)

4 対象 主に会員施設・事業所の職員(以下※を参照 職種は不問) 定員30名 ※最小開催人数12名
※利用者サービスの第一線の担い手として、また部下・後輩の育成担当者として、施設・法人において現在・今後重要な役割を担うことを期待されている指導職あるいは初級管理職(主任・係長等)。

5 参加費 会員事業所職員：30,000円 非会員事業所職員：40,000円
※スタートアップ研修、課題提出・添削、個別面談、グレードアップ研修の全てを含みます。
※参加費は、受講決定の案内後、6月30日(金)までにお振込みください。振込先は受講決定通知にてお知らせします。

6 申込み 6月2日(金)までに下記ウェブサイトからお申込みください。
※受講の可否については、6月9日(金)までにお知らせします。
※参加者の名簿は委員会にて共有させていただきます。

東京都高齢者福祉施設協議会のホームページにアクセス

- ⇒最新情報より当該研修会のリンクを選択。(会員ページのIDとパスワードはともに tkykourei)
- ⇒会員のお申込みには会員コード(本通知の案内メール・FAX内に記載)の入力が必須となります。

7 問い合わせ先 社会福祉法人東京都社会福祉協議会 福祉部 高齢担当(近藤)

TEL: 03-3268-7172 / FAX: 03-3268-0635

本研修を実りあるものにするためのお願い

「令和5年度 高齢者福祉施設におけるチームマネジメントを学ぶ研修」は、『対面研修（2回）』『課題への取り組みと講師による添削（3回）』『講師との個別面談』の3つの手法を使って7か月間に亘って行われます。学びが円滑にまた効果的に進められるよう、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

受講者・管理者（施設長）の皆さま、また研修進行に必要なコミュニケーションを取っていただく貴事業所ご担当者の方々、それぞれにご留意いただきたいことをまとめました。ご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。

1. 研修スケジュールについて

令和5年度（2023年度）は以下のスケジュールで進めてまいります。日付につきましては募集開始時点でのものです。進行中に変更になる場合もございますので、東社協事務局からのお知らせにご注意いただきますようお願いいたします。

- 7月 7日（金） スタートアップ研修（対面集合研修） ※1、第1回課題配布
- 8月 2日（水） 第1回課題提出締め切り
- 8月16日（水） 第2回課題受講者へ配布 ※2
- 9月22日（金） 第2回課題提出締め切り ※3（課題送付について）※4（返却について）
- 10月18日（水） 第3回課題受講者へ配布
- 11月17日（金） 第3回課題提出締め切り
- 11月21日（火）、22日（水）、24日（金）、27日（月） オンライン個別面談 ※5
- 2月 7日（水） グレードアップ研修（対面集合研修） ※6

- ※1 研修会場、開始時刻については、別途ご案内させていただきます。
- ※2 第2回以降の課題につきましては、事業所ご担当者にメールで送付します。受領後速やかに受講者にお渡しいただきますようお願いいたします。
- ※3 受講者はお取り組みいただいた課題を講師に直接、メール／郵送／ファックス、いずれかの方法で提出していただきます。講師への送り先については課題とともにお知らせします。なおメールで送っていただいた場合のみ、講師から受け取ったことの確認（返信）メールをお送りいたします。
- ※4 受講者から受け取った課題は講師が添削を行い、受講者の所属事業所に受講者宛てで郵送いたします（講師が提出課題を受領してから概ね2週間）。郵便物が速やかに受講者本人に渡りますようよろしくようお願いいたします。
- ※5 個別面談は Zoom を使用したオンライン面談で、一人15分程度行います。取り組んでいた課題へのフィードバックや職場で感じていることなどを話し合います。8月初旬までに受講者へ面談日時を提示し、確定作業を行います。Zoomのチケット（URL）は東社協からお送りいたしますので、受講者本人にご連絡いただきますようお願いいたします。面談当日は時間に余裕をもってオンライン面談の準備をお願いします。

※6 研修会場、開始時刻については、別途ご案内させていただきます。

2. 研修ご担当者へのお願い

繰り返しになりますが、受講者本人への「研修に関するお知らせ」や「課題や資料の配布」は、事業所内の本研修ご担当者を通して行うこととなります。個別面談日時との連絡・調整などいろいろお手を煩わせることとなりますが、どうぞよろしくお願いいたします。コロナ禍における2年間はすべてオンラインで実施しました。事業所の皆さまのご協力のお蔭で、情報が滞るといった問題はとて少なく進めることができました。「メールが他のものに埋もれてしまい、放置されたまま受講者に課題を渡すのに時間が経ってしまう」といったケースはいつでも考えられます。受講者自身が研修スケジュールを把握し自分のこととして取り組むよう、講師から受講者にしっかり伝えていきます。「予定時期になっても事が起きなければ自分から確認する」リーダーになってほしいと考えています。どうぞ皆さまのご協力もよろしくお願いいたします。

3. 受講者を送りだしていただいた施設長の皆さまへ

本研修は、2007年に第1回が開催されて以来650名にもなる卒業生を輩出してきました。2019年までは高齢協主催研修でもめずらしくなった1泊2日の合宿で行ってきた本研修は、参加者同士の対話や議論もたらす相互作用が生きた研修だったと思います。新型コロナウイルス感染症対策から、2020年から3年間は「オンライン研修+課題への取り組み（通信添削）+個別面談」という形での実施でしたが、本年度は対面集合研修が復活します。直接受講者と空間を共有できることに、たいへん期待しております。

一方、講師による課題添削は引き続き実施することになり、講師との1対1の会話を通して「自分と向き合う時間」を多く作ることができるという特徴が継続されることは、とてもいいことだと考えています。個別面談や提出課題へのコメントを通して、これまでの受講者は「この学びの形が新鮮に感じている」ことを折に触れて話してくれました。この特徴をさらに生かす視点から、施設長（上長）の皆さまにはぜひ受講者とのフィードバック面談を実施していただきたいと思います。講師の希望を申しますと、赤ペンが入った返却課題を使いながら施設長（あるいは上長）と受講者が今の現場について会話をするというのが一つの方法ではないかと思います。施設長ご自身が考えたやり方（時期、方法）で結構です。短い時間で結構ですので、ぜひフィードバック面談をご検討いただけますと幸いです。この研修が、受講者の組織人としての成長を促すものになることを期待しております。そして本人の職業人生が豊かになる一助になるように研修を進めてまいります。

本研修担当講師
(株)エイデル研究所 人材育成支援部 主幹
社会福祉士 丹羽勝